

脊髄造影検査(1泊)

疾患名

腰部脊柱管狭窄症	頌椎症性脊髄症	
070343 脊柱管狭窄(脊髄症を含む)腰部骨盤,不安定椎	070341 脊柱管狭窄(脊髄症を含む)頌部	

入院診療計画書

診断群分類

主治医

看護師名

栄養士

ID:

氏名:

	月 日		月 日
	入院日 (検査前)	(検査後)	退院日 (検査翌日)
目標	<input type="checkbox"/> 検査の必要性が理解でき、同意している <input type="checkbox"/> 検査の経過がわかる	<input type="checkbox"/> 身体的一般状態が安定しており、検査後合併症の兆候がない <input type="checkbox"/> 安静が守れ、異常時に看護師に知らせることができる	<input type="checkbox"/> 身体的一般状態が安定しており、検査後合併症の兆候がない <input type="checkbox"/> 検査が終了し、次の治療に進むことができる
食事	制限は、ありません 栄養士の訪問があります	制限は、ありません 検査後は水分を十分に取ってください 	制限は、ありません
安静	制限は、ありません 検査室へは、看護師と共に車イスで行きます 	検査後は、看護師と共に車イスで部屋に帰ります 検査後6時間は、頭を高くした状態でベッド上安静です (新聞、雑誌、テレビ、ゲームなどは控えて下さい) 	仕事はしないで、なるべく静かに過ごしてください
排泄	制限は、ありません	腰の検査後は、トイレまで歩行できます 頌の検査後は、車イスでのトイレ移動になります	制限は、ありません
清潔	制限は、ありません	入浴・シャワーはできません	シャワーは可能ですが、入浴はしないで下さい (退院翌日は、入浴可能です)
与薬・点滴	検査前から点滴をします 	検査後も点滴が続きます 点滴が終了後、異常が無ければ点滴針を抜きます	検査のために中止していた薬を再開してください
検査・処置	体温・脈拍・血圧測定をします  	脊髄造影検査後のCTを撮ります (撮影時間は約15分です) 体温・脈拍・血圧測定をします 	体温・脈拍・血圧測定をします その後、腰のガーゼを外します  
説明・指導	 入院、検査についての説明があります	・医師より検査結果の説明があります (月)~(木)に検査された方は検査翌日の朝に、(金)(土)に検査された方は検査当日に説明します。 	
備考	各書類は 入院時に看護師にお渡し下さい	頭痛・吐き気等が出現したら、すぐに看護師へお知らせください 	頭痛・吐き気・気分不快など異常がありましたらすぐ病院へ連絡してください
栄養褥瘡	<ul style="list-style-type: none"> ●特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし ●褥瘡の有無 現在 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし 過去 <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし ●日常生活自立度 <input type="checkbox"/>自立 <input type="checkbox"/>準寝たきり <input type="checkbox"/>寝たきり 		◆ 本人・家族の要望

本人氏名

親族または代理人氏名

説明日時

西暦	年	月	日	時

続柄

医療法人社団 整志会・沢田記念

高岡整志会病院

パス-①